

# 市政再起動、 かとり新時代へ。

政策チラシ No.2

# 谷田川はじめ



谷田川はじめ 検索

## かとり新時代へ向けて早速行動開始！

国政10年・県政10年の経験と培った人脈をすべて委取市のために注ぎ込む決断をした谷田川はじめ。まず最初のチャレンジに掲げたのが、「ふるさと納税の倍増」。香取市の昨年度のふるさと納税は9.9億円。今年度は9億円を割る見込みです。参考になる事例が銚子市にあります。昨年度の銚子市のそれは26.5億円。何と今年度は70億円を超えています。出馬会見翌日の3月18日に谷田川自身が銚子市役所に足を運び、担当者の方から話を伺いました。

まず大切なことは、魅力ある返礼品を作れるかどうか。そしてより重要なのは、市のトップの本気度と行動力です。谷田川はじめは、香取ブランドセールスの先頭に立つ覚悟です。



銚子市観光開工課の説明を受ける谷田川はじめ(3/18)



対話集会で挨拶する谷田川はじめ(コンパスにて)

3月24日に市内在住の皆さんとの対話集会が開かれ、谷田川が重点政策を説明後、質疑応答に移り、以下のような意見や要望が出されました。

- 子育て会議で出された意見を実際の市政で十分反映させて欲しい
- 市長への手紙の返事は必ず出して欲しい
- 廃校になった施設を美術館や史料館に活用すべき
- 3年間の活動を築いた地域おこし協力隊が、引き続き香取市に残れるよう手を打つべき
- 忠敬記念館の駐車場が満車状態なので、何らかの対策をとるべき

上記以外にも様々な意見が出され、活発な議論が行われました。直接市民の皆さんの率直な意見を聞くことができ、大いに勉強になりました。これをできるだけ香取市政に生かして参ります。

## パークゴルフ場半日券を導入します！



パークゴルフ大会で挨拶

3月24日に橘ふれあい公園でパークゴルフ大会が開催され、挨拶。その折、利用者の皆さんから半日券の強い要望がありました。当初、パークゴルフ場の建設目的は、高齢者の健康増進と子どもから高齢者まで幅広い世代の多世代間交流にあったはず。であるならば、半日券を導入して、今以上に利用者を増やす必要があります。



佐原朋理での早朝活動  
(3/30 5:40-8:10)

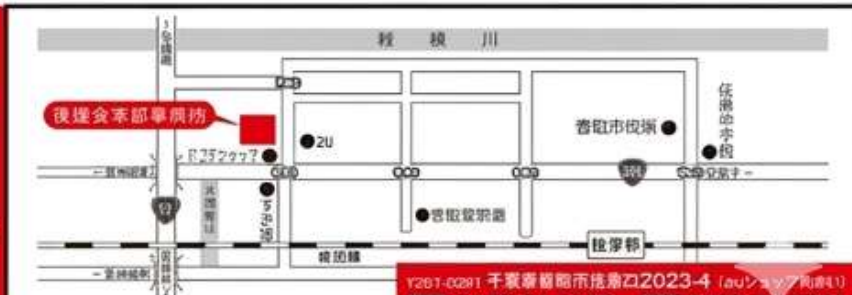


小貝川駅前で早朝活動  
(3/31 5:50-7:45)

## プロフィール

1963年1月17日香取市生れ  
千葉県立依馬橋校卒業  
早稲田大学政治経済学専攻卒業  
九紅拳勤務  
根下紋経堂出身  
(在職中、未嵐達部下副議員政策) スタッフを継承)  
山村繁治郎代議士秘書(山村氏とは従兄弟)  
千葉県議会議員4期連続当選  
衆議院議員4期当選  
2025年総選挙における所属委員会  
国土交通委員会(野史憲議連事務)  
経済産業委員会  
政治改革特別委員会  
現在、千葉県ハンドボール協会会長

谷田川  
はじめ  
後援会  
新事務所



谷田川はじめ後援会報  
「雄志」2026年  
春季第2号

〒281-0291 千葉県香取市港南2-2023-4 (auショップ向かい)  
TEL 0478-54-6678 FAX 0478-52-6991  
E-MAIL mfo@hajime-yatagawa.com

# 谷田川はじめてのチャレンジ

前回お知らせした5つのチャレンジに、さらに5つ加えました



## チャレンジ 市長が香取ブランドセールスの先頭に立ち、まずは「ふるさと納税」倍増

ふるさと納税を9.9億円(令和6年度実績)から20億円以上へ



## チャレンジ この財源で「子どもの声が響く香取へ」子育て移住政策を拡充



産科誘致に再チャレンジするとともに、それまでの間、産科通院交通費の助成(5万円を上限に半額補助)をします。さらに妊婦支援給付金を今の10万円から、香取市独自に2倍の20万円に引き上げます。また、国が推進する二地域居住先導的プロジェクトに応募し、都市部から香取市への人の流れを増やします。

## チャレンジ 「第2の開港」で雇用を増やす! — 成田空港拡張は香取大チャンス!



成田空港の滑走路新設・延伸(2028年度末目標)は香取市にとって数十年に一度の地域変革の機会です。空港から15km圏内という立地を最大限に活かします。特に旧栗源町は最も近い10km圏。企業誘致を積極的に行い、実現します。

## チャレンジ 「稼ぐ農業」「継がれる農業」プロジェクトを実行!

農業就業者の高齢化・耕作放棄地の増加は、香取市農業の最大の課題です。スマート農業の技術と担い手育成を組み合わせ高収益化し、農業を「選ばれる職業」に変えます。



## チャレンジ 商工業を再生し、地域で稼ぐ力を取り戻す — 香取市が北総の経済拠点として復活を!



かつて北総の商業拠点として栄えた佐原・小見川の歴史と文化を活かし、地域の稼ぐ力を再建します。香取神宮、伊能忠敬、佐藤尚中をキーワードに観光・商工業を連携させ、香取市内でお金が回る経済構造をつくります。

## チャレンジ 安心できる医療・介護体制へ 市民の「いのち」と「健康」を最優先

産婦人科の空白解消・香取おみがわ医療センターの機能強化、救急体制の充実の三つを同時に取り組みます。また、健康寿命の増進と医療費負担の軽減を図るため、医療機関と連携して、予防医療を充実させます。



## チャレンジ 「どこでも動ける香取」行財政改革と市民の利便性革命を



香取市デマンド交通「かとくる」の利便性向上を図るとともに、公共施設の集約化、さらには「デジタル市役所」を推進します。

## チャレンジ 災害に負けないまちづくり



地域防災計画の随時見直しにより、市民の生命を守る「逃げ遅れゼロ」を目指します。

## チャレンジ 支所機能の充実・強化と市民ニーズに即応した組織改革



ICT技術をフル活用することで、身近な支所を地域の拠点として充実し、各支所で完結できる行政を目指します。また、市役所職員の能力を最大限に引き出し、活躍を促すとともに、各専門分野の外部人材を積極活用し、「動く行政」「進める行政」を創ります。

## チャレンジ 「オープン市政」宣言 — 政治の透明性と説明責任の徹底を!

市民一人ひとりが市政の主役です。これまで、市民が市政を知る権利が軽んじられてきました。谷田川はじめては情報公開を推進するとともに、市民積極参加型の市政を実現します。



詳しくはホームページをご覧ください。

